

発言通告書（総括表）

平成29年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	嶋崎議員 (自民)	国際教育について 区民の国際交流について	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教育の現状と課題について 学校教育における現状と課題は何か ・国際交流事業の意義について 国際理解を進めるうえで、海外との交流を進めることが重要と考えるが、国際交流事業の意義は何か ・国際交流事業の今後の展開について 現状の事業は対象が限定的であり、更に効果的な方策を検討すべきと考えるが、今後の事業の展望とは ・海外との姉妹提携について 	区長並びに 関係理事者
2	永田議員 (自民)	高齢者の定義引き上げについて プレミアムフライデーについて	<p>学会より高齢者年齢の定義を65歳から75歳以上への引き上げが提言された。実態と合っていない高齢者に対する環境・意識を変え、社会参加を促すきっかけになることが期待される。本区の方針を問う。</p> <p>経済産業省、経団連によるキャンペーンで2月24日から3時で仕事を切り上げる「プレミアムフライデー」が始まった。参加可能な企業が限定的で消費促進に繋がるのか賛否両論はあるが、働き方だけでなく生き方を考える契機になれば定着するかもしれない。本区の消費生活支援事業と合わせて活用してはどうか。</p>	区長及び 関係理事者
3	米田議員 (公明)	区民の健康づくりについて	<ol style="list-style-type: none"> ① 「第二次健康千代田 21」案が示されたところである。そこで区長に計画の特徴と、これからの区民の健康づくりについて基本的な考え方を問う ② ピロリ菌検査について ③ 乳がん検診について 	区長および 関係理事者
4	池田議員 (自民)	・「食品ロスの削減」を食育の テーマに	<ul style="list-style-type: none"> ・「恵方巻き」や「クリスマスケーキ」、など大量廃棄されている記事について親はもとより子どもの頃から「もったいない」の問題意識を持つことが大切ではないか。 ・フードロスチャレンジやもったいない鬼ごっこなど、食育を理解する材料として取り上げ、子どもや親が削減の工夫を認識する場を広く提供してはいかがか。 	区長及び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	松本議員 (自民)	○千代田女性史の継承 ○予防接種の拡大 ○多様化された保育施設の見直し	○女性参政権70年の節目に再編できないか ○メレーズ軽井沢の活用の一端に位置づけられないか ○教育・保育に携わる教職員への接種の拡大はできないか ○各保育所・保育施設の実態把握は実施されているか	区長並びに 関係理事者
6	岩佐議員 (紡民)	1. 行政評価制度の再構築について 2. 退職職員の外郭団体等における活用について 3. 児童相談所設置を視野に入れた社会的養護施設及びその当事者への支援について	①行政評価制度の再構築をしているとの報告があった後の進捗状況について ②施策評価を「ちよだみらいプロジェクト」の見直しにどう活かすのか。さらに基本構想の見直しとの関係について 第三セクターや指定管理者に、退職した区職員が再就職する場合における透明性の確保および評価について 改正児童福祉法により、特別区も児童相談所を設置できるようになった。また、社会的養護から家庭的養護への方向転換が法定された。児童相談所の設置準備の進め方、同時に区として社会的養護を受けている子どもたちへの支援及び家庭的養護を具体化する準備のロードマップについて	区長・教育長 並びに 関係理事者
7	たかざわ議員 (千代田)	1. いじめ対策について 2. 九段中等教育学校の増築について 3. 神田冠称について	福岡県で始まった「ハッピーボックス」を本区でも取り入れてみては 増築を決定するに至った経緯経過はいかに。 増築によって校庭はどの位狭くなるのか、教育活動に支障はないか？ 富士見校舎の利用は？ 来年神田冠称が実施されるにあたり、この二年間どのような対応をしてきたか、周知は十分になされてきたか問う。	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	牛尾議員 (共産)	<p>◆子どもの成長発展を支えるとともに、保護者が真に安心して預けられる学童保育のために</p> <p>◆来年度の認可保育園待機児童の問題について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の学童保育のスペースや指導員の人数が子どもの成長や発展を保障するうえで充分なのか ・子どもも保護者も安心して利用できる学童保育のために、認可保育園と同様に計画的に整備していくことを求める。 ・学童指導員がやりがいを持って仕事ができるように、処遇の改善や適正な人員の配置などを求める。 ・特定の保育園を希望して待機している児童の解消は兄弟姉妹が別々の保育園に通う児童のみで良いのか区の認識を問う。 ・子ども子育て支援制度で導入された地域型保育事業のとくに居宅型保育などについて問う。 	区長ならびに 関係理事者
9	林議員 (千代田)	<p>1. 区民歯科健診に歯のクリーニングを</p> <p>2. 史跡 江戸城外堀跡保存管理計画</p>	<p>受診率向上には 区民歯科健診に歯のクリーニングを 子どもの歯科健診にはフッ素を 計画策定はなぜ平成17年度からなのか？ 平成20年3月の計画策定からこれまで史跡江戸城外堀跡の整備・活用の推進の成果 文化財保護法による現状変更等の関係</p>	区長並びに 関係理事者
10	飯島議員 (共産)	<p>子ども医療費助成の拡充について</p> <p>いじめ問題の対応について</p> <p>核兵器廃絶にむけて</p>	<p>2018年度から就学前助成に対するペナルティーが廃止される。その一部を使い、入院給食費の助成を拡充し、子ども医療費の完全無料化を求める。</p> <p>区立学校内でいじめが後を絶たない。「天津市立中学校におけるいじめに関する第三者委員会」の調査報告を参考に、慎重な対応を求める。 全国で原発避難者がいじめにあっている。原発事故避難者に対する誤解を払しょくするために区の努力を求める。</p> <p>核兵器禁止条約制定にむけての論議が国連で始まる。世界に広がるヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名に区として協力することを提案する。</p>	区長、教育長 並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
11	岩田議員 (民進ク)	<p>高齢者施設に運動の専門家を招いて指導を仰ぐことの是非について。</p> <p>福島県からの避難者の方々に対する千代田区の対応について。</p>	<p>高齢者の方々もできる新たな体操についての試みを千代田区で導入できないか。</p> <p>今年3月で、現在住んでいる住宅を追い出されてしまう。何とか、引き続き同条件で住み続けられるよう、千代田区として何ができるか。</p>	区長並びに 関係理事者
12	小林た議員 (声)	<p>1. 千代田区人口ビジョンについて</p> <p>2. 公共施設等総合管理方針等について</p>	<p>1. 千代田区の人口が、40年後2055年まで増え続けるという想定は、日本社会全体が既にピークアウト、東京都においても2025年(9年後)にピークアウトすると推計している中で千代田区の見通しは根拠がどこにあるのか。都とのすり合わせも必要ではないか。その根拠と今後見通しを説明して欲しい。</p> <p>2. 過大な想定人口で施策、とりわけ公共施設をつくった場合、ハコモノのスケール感や維持管理コスト等すべての見通しが狂ってしまう。慎重且つ説得力のある人口見通しを区民に示すべき。</p> <p>施設カルテ等考え方、展開の仕方等、他</p>	区長並びに 関係理事者